

貸借対照表

一般社団法人 沖縄県高圧ガス保安協会

【法人全体】

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	79,872,196	76,615,829	3,256,367
未収金	1,312,055	1,837,902	△ 525,847
未収検査料	333,200	145,600	187,600
未収会費	192,700	96,200	96,500
未収委託料	2,000,000	1,993,832	6,168
前払金	435,990	420,410	15,580
購買在庫	505,428	813,862	△ 308,434
前払消費税等	828,000	850,700	△ 22,700
流動資産合計	85,479,569	82,774,335	2,705,234
2.固定資産			
(1)特定資産			
役員退職給付引当資産	3,251,002	2,600,002	651,000
職員退職給付引当資産	11,545,168	11,863,258	△ 318,090
防災活動引当資産	2,592,000	2,592,000	0
特定資産合計	17,388,170	17,055,260	332,910
(2)その他固定資産			
什器備品	15	5,808	△ 5,793
投資有価証券	2,500,000	2,500,000	0
ソフトウェア	70,740	212,220	△ 141,480
その他固定資産合計	2,570,755	2,718,028	△ 147,273
固定資産合計	19,958,925	19,773,288	185,637
資産合計	105,438,494	102,547,623	2,890,871
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	2,916,246	2,334,946	581,300
前受金	624,000	2,547,457	△ 1,923,457
預り金	1,217,994	1,207,925	10,069
流動負債合計	4,758,240	6,090,328	△ 1,332,088
2.固定負債			
役員退職給付引当金	3,251,002	2,600,002	651,000
職員退職給付引当金	11,545,168	11,863,258	△ 318,090
固定負債合計	14,796,170	14,463,260	332,910
負債合計	19,554,410	20,553,588	△ 999,178
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計			
2.一般正味財産	85,884,084	81,994,035	3,890,049
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)	2,592,000	2,592,000	0
正味財産合計	85,884,084	81,994,035	3,890,049
負債及び正味財産合計	105,438,494	102,547,623	2,890,871

正味財産増減計算書

一般社団法人 沖縄県高圧ガス保安協会

【法人全体】

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	50	1,766	△ 1,716
特定資産受取利息	50	1,766	△ 1,716
受取会費	39,316,500	38,135,700	1,180,800
会員受取会費	39,266,500	38,115,700	1,150,800
受取入金	50,000	20,000	30,000
事業収益	63,763,466	61,034,274	2,729,192
教育事業収益(非課税)	4,364,760	6,229,080	△ 1,864,320
教育事業収益(課税)	10,611,280	6,653,880	3,957,400
指定検査事業収益	11,060,000	9,944,000	1,116,000
冷凍検査事業収益	13,683,500	13,787,100	△ 103,600
試験事務所事業収益	4,078,739	5,007,889	△ 929,150
保険事業収益	3,210,510	3,094,210	116,300
購買事業収益	12,183,663	11,745,552	438,111
関係団体委託事業収益	399,830	359,960	39,870
各部会活動収益	2,171,184	2,218,771	△ 47,587
県委託事業収益	2,000,000	1,993,832	6,168
補助事業収益	863,115	853,180	9,935
受取補助金	863,115	853,180	9,935
雑収益	100,006	2,866	97,140
雑収益	100,006	2,866	97,140
経常収益計	104,043,137	100,027,786	4,015,351
(2) 経常費用			
事業費	44,445,587	39,376,960	5,068,627
旅費交通費	5,067,085	3,586,151	1,480,934
通信運搬費	665,995	651,754	14,241
事務用品費	4,430	660	3,770
印刷製本費	243,873	391,630	△ 147,757
会議費	795,364	897,336	△ 101,972
賃借料	2,752,451	3,096,742	△ 344,291
保険料	29,250	29,250	0
講習諸費	2,410,487	1,918,558	491,929
諸謝金	3,595,000	2,403,900	1,191,100
検査諸費	2,211,803	1,907,517	304,286
保安対策費	1,018,295	1,344,662	△ 326,367
部会活動費	8,351,469	7,241,246	1,110,223
購買事業費	9,092,794	8,451,488	641,306
防災用消耗品費	191,398	162,207	29,191
広報費	1,752,950	2,047,415	0
保安大会費	1,370,250	176,946	1,193,304
租税公課	1,830,094	1,960,537	△ 130,443
支払負担金	2,836,720	2,847,186	△ 10,466
雑費	225,879	261,775	△ 35,896

【法人全体】

令和5年4月1日～令和5年3月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費	55,707,501	50,666,117	5,041,384
役員報酬	6,500,004	6,500,004	0
給料手当	29,944,737	26,246,044	3,698,693
役員退職給付費用	651,000	650,001	999
職員退職給付費用	590,000	620,000	△ 30,000
福利厚生費	5,924,493	4,971,606	952,887
旅費交通費	71,000	73,730	△ 2,730
通信運搬費	1,179,167	1,102,369	76,798
減価償却費	147,273	155,274	△ 8,001
事務用品費	494,491	519,707	△ 25,216
修繕費	0	0	0
印刷製本費	479,412	532,292	△ 52,880
光熱水料費	194,742	202,029	△ 7,287
会議費	1,559,582	769,994	789,588
賃借料	4,704,649	4,707,828	△ 3,179
車両維持費	1,709,129	1,971,408	△ 262,279
保険料	521,280	521,280	0
謝金等	432,500	426,000	6,500
租税公課	80,506	91,863	△ 11,357
支払負担金	155,000	155,000	0
支払寄付金	100,000	10,000	90,000
図書費	107,496	126,485	△ 18,989
慶弔費	0	181,900	△ 181,900
雑費	161,040	131,303	29,737
経常費用計	100,153,088	90,043,077	10,110,011
当期経常増減額	3,890,049	9,984,709	△ 6,094,660
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	(3,890,049)	(9,984,709)	(△ 6,094,660)
一般正味財産期首残高	(81,994,035)	(72,009,326)	(9,984,709)
一般正味財産期末残高	(85,884,084)	(81,994,035)	(3,890,049)
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	85,884,084	81,994,035	3,890,049

財務諸表に対する注記

令和6年3月31日現在

1 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準は取得原価法であり、評価方法は個別原価法で行っている。

(2)棚卸の評価基準及び評価方法

棚卸の評価基準は取得方法原価であり、評価方法は先入先出法で行っている。

(3)固定資産の減価償却の方法

減価償却は定額法で行っている。

(4)引当金の計上基準

役員退職給付引当金は期末要支給額を計上している。

職員退職給付引当金は期末要支給額から中小企業退職金共済からの支給予定額を差し引いた金額を計上している。

(5)消費税等の会計処理は、税込方式で行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
役員退職給付引当資産	2,600,002	651,000	0	3,251,002
退職給付引当資産	11,863,258	200,000	518,090	11,545,168
防災活動引当資産	2,592,000	0	0	2,592,000
小計	17,055,260	851,000	518,090	17,388,170
合計	17,055,260	851,000	518,090	17,388,170

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正 味財産から の充当額)	(うち一般正 味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する 額)
特定資産				
役員退職給付引当資産	3,251,002	0	3,251,002	3,251,002
退職給付引当資産	11,545,168	0	11,545,168	11,545,168
防災活動引当資産	2,592,000	0	2,592,000	0
小計	17,388,170	0	17,388,170	14,796,170
合計	17,388,170	0	17,388,170	14,796,170

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,434,570	2,434,555	15
合計	2,434,570	2,434,555	15

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

補助金等の 名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 受取補助金	経済産業省	0	863,115	0	863,115	流動資産
合計		0	863,115	0	863,115	-